

事業番号	11 03 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心な道路環境対策事業		部局	建設部	課・室	道路管理課
			実施期間	S30～	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

近年の激甚化・頻発化する災害や急速に進む施設の老朽化等に対し、限られた予算の中で計画的、効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

2 事業目的

県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、道路施設の長寿命化と、防災や交通事故の対策等を実施する。

3 事業目的を達成するための取組

①道路施設の長寿命化

○橋梁、トンネル等の更新、修繕、撤去等により、道路施設の長寿命化を推進する。

②災害に強い道路施設の整備の推進

- 道路法面の落石等危険個所の解消により、道路ネットワーク機能を強化する。
- 防雪・消雪対策や効果的・効率的な除融雪により、冬期期間の安全な道路交通を確保する。
- 無電柱化推進により、災害時における輸送・避難空間を確保する。

③交通安全対策の推進

○通学路交通安全プログラムに基づき、歩道等の整備により児童の安全を確保する。



歩道整備

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	実績	見込値	実績	見込値			
①	指標なし										緊急又は早期に対策が必要な橋梁及びトンネルにおける修繕等の措置完了率の状況を「5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標」に記載。
②	指標なし										
③	R3通学路緊急合同点検の要 対策箇所完了数	箇所	450/647 (69.6%)	459/635 (72.3%)	↑	511/635 (80.4%) ※暫定的な 対策含め (100%)	↑	522/635 (82.2%)			・用地買収や物件補償を伴う長期的対策箇所の歩道整備等を推進する。 ・近年の予算処置及び用地交渉の状況により目標値を設定。 (R4実績値:ソフト対策へ移行した箇所の確定値により完了箇所数を修正) (R5見込値:暫定的な対策を含めて100%完了)

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-2①	災害に強い県づくりの推進											
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	★緊急又は早期に対策が必要な橋梁における修繕等の措置完了率	%	2020 (R2)	橋梁14%	2021 (R3)	橋梁23%	2022 (R4)	橋梁38%	2027 (R9)	100	
1-3②	社会的なインフラの維持・発展	★緊急又は早期に対策が必要なトンネルにおける修繕等の措置完了率	%	2020 (R2)	トンネル46%	2021 (R3)	トンネル75%	2022 (R4)	トンネル92%	2027 (R9)	100	
1-6①	県民生活の安全確保											

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源			
R6年度	予算案		22,550,314		22,550,314	8,476,420	107.0	
	要求		22,240,088		22,240,088	8,595,443		
R5年度		13,730,565	22,663,340	11,382,472	47,776,377	16,993,941	107.0	
R4年度		13,875,429	21,791,405	11,481,080	47,147,914	13,986,713	33,410,232	107.0
予算要求からの 主な変更点	○舗装補修費、橋梁補修費、除雪費、交通安全施設費、道路橋梁維持修繕費他について、国の予算状況、能登半島地震等を踏まえ、防災・減災対策等の事業費を増額							

事業名	安全・安心な道路環境対策事業	部局	建設部	課・室	道路管理課
-----	----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	舗装補修費、橋梁補修費、除雪費、交通安全施設費、道路橋梁維持修繕費他		21,791,405 千円	22,663,340 千円	予算案 22,550,314 要求 22,240,088 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	舗装補修工事	直接	大規模な劣化箇所の舗装補修工事費 44箇所		
2	橋梁補修事業	直接	橋梁長寿命化修繕計画等に基づく緊急性の高い橋梁等の補修設計、修繕及び架替工事費 583箇所		
3	災害防除道路事業	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置工事費 94箇所		
4	雪寒対策道路事業	直接	スノーシェッド・堆雪帯等の設置工事費 6箇所		
5	除雪事業	直接	除雪計画書に基づく除融雪作業費 県内一円		
6	交通安全施設事業	直接	歩道の整備、交差点改良、道路情報板の設置等工事費 60箇所		
7	電線共同溝整備事業	直接	電線共同溝の設置工事費 7箇所		
8	雪寒地域建設機械整備事業	直接	雪寒地域内の除融雪機械の購入費 県内一円		
9	道路橋梁維持修繕事業	直接	橋梁の比較的小規模な工事や緊急修繕等工事費 除雪計画書に基づく除融雪作業費 県内一円		